

令和元年度 指定管理者制度導入施設の管理運営状況について

港湾振興課

1 施設の概要等

施設名	一般港湾施設(国際拠点港湾広島港, 重要港湾福山港, 重要港湾尾道糸崎港(機織地区))		
所在地	広島港, 福山港及び尾道糸崎港(機織地区)一円		
設置目的	港湾施設の適正な利用及び管理に資する		
施設・設備	岸壁, 荷捌地, 保管施設, 臨港交通施設, 荷役機械, 緑地等		
指定管理者	4期目	H31.4.1~R6.3.31	(株)ひろしま港湾管理センター
	3期目	H26.4.1~H31.3.31	(株)ひろしま港湾管理センター
	2期目	H21.4.1~H26.3.31	(株)ひろしま港湾管理センター
	1期目	H18.4.1~H21.3.31	(株)ひろしま港湾管理センター

2 施設利用状況

利用状況	年度		施設利用料	対前年度増減	対前年度増減率
	4期	R1	2,018,398千円	△200,050千円	91.0%
3期平均	H26~H30	2,218,448千円	△286,406千円	88.6%	
2期平均	H21~H25	2,504,854千円	△622,750千円	80.1%	
1期平均	H18~H20	3,127,604千円	2,683千円	100.1%	
	H17(導入前)	3,124,921千円	-	-	
増減理由	広島港出島地区・海田地区コンテナターミナルの港湾施設を平成29年度から指定管理施設から港湾運営会社の管理施設へ移行したため。				

3 利用者ニーズの把握と対応

調査実施内容	<b>【実施方法】</b>	<b>【対象・人数】</b>
	施設利用者からの聞き取り	施設利用者・未集計
	月1回の広島港港湾研究会を実施	国土交通省・県・市・施設利用者等
	月1回の福山港コンテナターミナル管理運営調整会議	
	<b>【主な意見】</b>	<b>【その対応状況】</b>
老朽化した施設に対する要望	利用頻度が高い施設等, 優先度が高い施設から順次修繕を行った。	
公園の利用方法について注意喚起してほしい。	県と指定管理者で調整し, 利用時の注意事項を看板に掲示した。	

4 県の業務点検等の状況

項目	実績	備考
報告書	年度	○ 事業報告書
	月報	○ 収入個別調定依頼書, 徴収計算書
	日報(必要随時)	○ 事故等について随時報告
管理運営会議(毎月)	<b>【特記事項】</b> 施設・設備の計画的な修繕が課題である。 <b>【指定管理者の意見】</b> 利用者の利便性確保のため, 今後も県と連携し適切に施設の修繕を行う。施設の老朽化による維持修繕費の増に課題がある。 <b>【県の対応】</b> 大規模修繕について, 県と指定管理者の役割分担を見直す等の改善策を検討中。	
現地調査(12月実施)		

## 5 県委託料の状況

(単位：千円)

県委託料 (決算額)	年度		金額	対前年度増減	料金収入 (決算額)	年度	金額	対前年度増減
	4期	R1	632,800	△108,185		料金収入 (決算額)	該当なし	
3期平均H26～H30		740,985	△9,934					
2期平均H21～H25		750,919	△57,717					
1期平均H18～H20		808,636	△2,710					
H17(導入前)		811,346	—					

## 6 管理経費の状況

(単位：千円)

項目		R1 決算額	H30 決算額	前年度差	主な増減理由等	
委託事業	収入	県委託料	632,800	645,469	△12,669	清掃・警備費等の減(計画)
		料金収入	0	0	0	
		その他収入	0	0	0	
		計(A)	632,800	645,469	△12,669	
	支出	人件費	88,987	85,748	3,239	臨時職員の正社員化に伴う人件費の増。
		光熱水費	0	0	0	
		設備等保守点検費	55,916	60,070	△4,154	海田大橋電気設備保守点検等の委託料の減。
		清掃・警備費等	271,879	233,337	38,542	BB 坂に係るサメ除けネットの修繕費用の増及び人件費の高騰に伴う落札額の増。
		施設維持修繕費	254,715	238,275	16,440	福山港ガントリークレーンの追加補修等による補修費の増。
		事務局費	20,777	18,448	2,329	HP のリニューアルに伴う費用及び事務室の修繕費の増。
		その他	2,220	2,233	△13	
	計(B)	694,494	638,111	56,383		
	収支①(A-B)		△61,694	7,358	△69,052	
自主事業 (※)	収入(C)	77,755	75,569	2,186	自動販売機の新規設置による収入の増。	
	支出(D)	77,461	75,569	1,892		
	収支②(C-D)	294	0	294		
合計収支(①+②)		△61,400	7,358	△68,758		

※ 自主事業：指定管理者が自らの責任で、更なる施設サービスの向上のために提案・実施する事業

## 7 管理運営状況

項目		指定管理者 (事業計画, 主な取組, 新たな取組など)	県の評価
施設の効用発揮	○施設の設置目的に沿った業務実績 ○業務の実施による, 県民サービスの向上 ○業務の実施による, 施設の利用促進 ○施設の維持管理	<p>中長期の効率的な施設の維持管理を目的として, 修繕や点検等の頻度を定めた維持管理計画を策定しており, 令和元年度は, 電気メーターを対象に策定した(平成30年度は, 広島みなど公園植栽管理を策定)。</p> <p>ホームページをリニューアルし, スマートフォン対応, SNS との連携機能を追加することで施設利用者へのサービスの向上を図った。</p> <p>自主事業により, 施設に自動販売機の設置や海水浴シーズンに栈敷の設置を行うなど施設の利用促進を行った。</p> <p>施設の定期的な点検を行い, 老朽箇所について計画的に修繕を実施した。利用者からの要望に対して迅速に対応し, 施設の安全性・利便性の確保に努めた。</p>	<p>公園植栽の管理に続き, 電気メーターの管理についても維持管理計画を策定しており, 今後の計画的な修繕等に向けた準備を着実に進めている。</p> <p>インターネット等を活用し, 施設利用者の利便性の向上・施設の利用促進に努めている。</p> <p>指定管理業務だけでなく, 自主的に施設の利用促進に努めている。</p> <p>施設の老朽化が進む中で, 定期的な点検等により, 安全性や利便性に支障を来す箇所等, 計画的な修繕を実施しており, 適切な維持管理に努めている。</p>
	管理の人的物的基礎	<p>○組織体制の見直し ○効率的な業務運営 ○収支の適正</p> <p>サブリーダーを1人体制から2人体制に増やすことにより, これまでよりも迅速かつ効率的な業務運営を行った。</p> <p>平日夜間及び休日におけるコールセンターの活用により, 施設の適切かつ迅速な緊急時対応保守を実施した。</p> <p>利用者がある施設の補修要望について, 利用者の安全性を重視し, 迅速に補修を行った。</p>	<p>組織体制の見直しにより, 効率的な業務運営を行えている。</p> <p>コールセンターの活用により, 利用者等からの連絡を24時間体制で受け付けており, 緊急時の迅速かつ適切な対応ができた。</p>
総括		<p>重要施設を対象とした維持管理計画を策定したことにより, 今後の計画的な維持管理に向けた体制づくりを進めることができた。</p> <p>福山港での不適切な使用料徴収が発覚したことから, 台帳の整備や維持管理計画の策定など過誤納防止対策を講じた。</p> <p>適切に施設の維持補修を行い, 利用者の安全な施設利用を確保することができた。</p>	<p>策定した維持管理計画に基づき, 計画的に修繕を行う体制が確立された。</p> <p>再発防止に向け, 手順等の見直しを行い, 適正な事務の確立に取り組んでいる。</p> <p>多数の施設について, 定期的な巡視点検, 保守点検を適切に実施することで, 計画的な維持管理及び補修に取り組んでいる。</p>

## 8 今後の方向性(課題と対応)

項目	指定管理者	県
短期的な対応 (令和2年度)	<p>○同一労働同一賃金等のため, 労務費が上がり維持管理コストが高くなることから直営化・工法の見直し・委託内容の見直しを行い, 経費の節減に努める。</p> <p>○使用料徴収の過誤納防止対策を始め, 効率的かつ正確な事務の執行体制づくりを進める。</p>	<p>○計画的かつ効率的な維持管理の取組対象の拡大や, 入札・契約事務のチェック体制の強化を図るため, PDCAによる改善を促すとともに, 必要な助言・指導を行う。</p> <p>○現地調査等を通じて, 使用料の徴収が適切に行われているかを確認するとともに, 必要な助言・指導を行う。</p>
中期的な対応	<p>○計画的な保守管理を行い, 施設の長寿命化を図る。</p> <p>○中長期的な修繕計画立案と計画的な予算執行を行う。</p> <p>○社員の正社員化を進め, 長期的な雇用を行うことにより深い知識を持った社員による適切な指定管理業務を行う。</p>	<p>引き続き, 港湾施設の計画的な保守管理や予算執行について, 必要な助言・指導を行う。</p>